

「管」を書こう

管

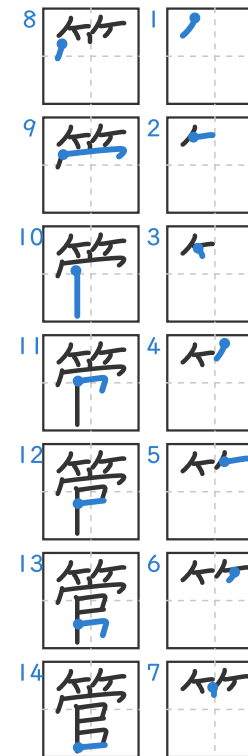
14画

部首 竹

(たけかんむり)

音
カン訓
くだ意味
くだ。また、とりしまる。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



管
管
管
管
管

2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★管 くだ 「細い管。」★血管 けっかん 「血管が見える。」★水道管 すいどうかん 「水道管の工事。」管理 かんり 「本を管理する。」管楽器 かんがっき 「管楽器をふく。」くだ
けっかん

すいどうかん

管	管
血管	血管
水道管	水道管

3 「管」を使って、文を作ろう。

図書室の本を管理する係になった。

おうちの方へ

- 「管」は14画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。